

我が家のワンちゃん

家族になった日

令和6年9月27日



センターでの名前 ルキ

ワンちゃんの近況など一言



ルキが来たその日のうちに、ゲージサークルを乗り越え、難なくリビングルーム陥落。その後、リビングとキッチン隔着ていたペットゲートもいつの間にか突破。ある日、家に帰ってみると、2階の部屋から降りてくるルキがいました。

急いで2階のベッドルームに行ってみると、布団に暖かなぬくもりが。

ルキが我が家を自由に動き回るようになるまで、そう時間はかかりませんでした。

初めの頃は、脱走を試みようとして私たち家族が出掛ける際に暴れまわっていましたが、自由を手に入れた後は徐々に落ち着き、今では私たちが出掛ける際も、お見送りはそこそこに、ベッドルームに向かっています。お留守番も上手にしてくれているようです。

性格はとてもやさしく人懐こく、人にも犬にもフレンドリーなので、近所で声をかけてくれる方やワンちゃん友達も少しずつ増えてきました。また、「ダメ」と言われたことはすぐに止める、様子をうかがって行動するなど、謙虚で我慢強いところもあります。

しかしながら頑固な一面もあり、寝ている時にはその場所を絶対に動きません。動かそうとこちらが持ち上げようとしても、まるで漬物石になったかのように重く（体重は変わっていないはずですが）、ピクリとも動かないのです。うちではこれを、子泣きじじいならぬ「子泣きルキ」と呼んでいます。また、トイレは基本的に外派で、納得するところで排泄するまでは妥協しません。どんな雨風でも気にせず散歩に出て、最高のポジションを探して歩いています。散歩に対しては、行きたい方向を頑として譲らないなど、自己主張を見せます。

そんなこんなで、家族ともども、最高に楽しい毎日を過ごしております。特に子供にとってはかけがえの無い兄弟が出来たようで、ルキに先輩風をビュンビュン吹かせながら、「大好き！」と日々いじり倒しています。そんな時ルキは嫌な顔をせず、ただ黙って受け入れてくれています。ほんと、優しい子だなと思います。

新たな幸せを届けてくれたルキには、本当に感謝です。ご縁をありがとうございました。

ホームページへの掲載 ㊦・不可